

子どもの安全確保に関する 緊急提言

令和元年7月

日本創生のための将来世代応援知事同盟 17 県

岩手県知事 達 増 拓 也

宮城県知事 村 井 嘉 浩

福島県知事 内 堀 雅 雄

茨城県知事 大井川 和 彦

福井県知事 杉 本 達 治

山梨県知事 長 崎 幸太郎

長野県知事 阿 部 守 一

三重県知事 鈴 木 英 敬

滋賀県知事 三日月 大 造

鳥取県知事 平 井 伸 治

島根県知事 丸 山 達 也

岡山県知事 伊原木 隆 太

広島県知事 湯 崎 英 彦

山口県知事 村 岡 嗣 政

徳島県知事 飯 泉 嘉 門

高知県知事 尾 崎 正 直

宮崎県知事 河 野 俊 嗣

子どもの安全確保に関する緊急提言

令和元年5月8日に、滋賀県大津市内の県道交差点において、歩道上で信号待ちをしていた散歩中の園児等の列に交差点内で衝突した自動車が突っ込み、園児2名が死亡、1名が重体、保育士を含む13名が重軽傷を負った大変痛ましい事故が、また5月28日には、神奈川県川崎市で小学生が通学途上で殺傷事件に巻き込まれるという事件が発生した。

日頃から、私たちは各関係機関とともに、交通事故防止や犯罪から子どもを守る取組に地域をあげて努めているところであるが、今般、この痛ましい事故や事件が発生したことを重く受け止め、これまでの取組を見直さなければならないとの危機感を共有するとともに、改めて、将来を担う大切な存在である子どものかけがえのない命を社会全体で守っていくとの認識で一致した。

このような悲劇が二度と繰り返されることなく、子どもが、未来に夢を持って安全に安心して健やかに育っていくことができるよう、社会全体で将来世代を支援する仕組みを構築することを目的に団結した私たち17県の知事自身が先頭に立って、子どもの安全確保に向けた対策に全力で取り組む決意である。

ついては、この取組を強力に推進していくため、次の事項について特段の措置を講じるよう提言する。

- 1 子どもが犠牲となる事故や事件が発生することが無いよう、地方の意見も十分に踏まえた上で、「未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策」に基づき、緊急点検及び検討の結果を早急にとりまとめ、必要な対策を可能な限り早期に実行に移すこと。
- 2 今年度、地方公共団体が実施する交差点や子どもの移動経路の安全確認結果に基づく対策など、子どもの安全対策に関する緊急的な財政支援等を行うとともに、今後の交通安全対策に関する施設整備などへの技術的、財政的支援を強化し、特別の予算を確保すること。
- 3 子どもの登下校時の防犯対策や地域の見守り活動に関する技術的、財政的支援を強化するとともに、特別の予算を確保すること。

- 4 安全運転サポート車や既販車への後付けの安全運転支援装置の普及を推進するなど、ドライバーの交通事故防止に向けた国としての取組を加速させること。